



2020年11月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ タ ッ プ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 崎 祐 一 郎
(コード番号：6172 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 原 大 輔
(TEL. 03-6459-4670)

新サービス「メタップクラウド」開始に関するお知らせ

当社は、昨今のデジタルトランスフォーメーション（DX）の拡大を背景に導入が急増するSaaS（注1）の一元管理ツール「メタップクラウド」のリリースに向けて、2020年11月16日から招待制での先行公開を開始いたします。当社は、2020年8月公表の中期経営計画「The Road To 2025」に記載のとおり、既存のファイナンス事業、マーケティング事業に加え、新たにDX支援事業を3本目の柱として注力していく方針を示しました。今後、「メタップクラウド」をDX支援事業における主力サービスとして位置づけ、事業拡大に邁進してまいります。

1. 内容

近年、政府によるDX推進のためのガイドラインの公表や働き方改革に関する提言などに後押しされ、社会全体におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）が急速に進んでおります。特に、企業においては、競争力の強化・維持に向けて、業務効率化やコスト削減を目的としたDXをさらに加速させています。その中でもSaaSと呼ばれるクラウド型ソフトウェアへの需要は年々高まり、サービス内容の多様化とともに導入件数は大きく増加、2020年には2015年の約2倍の905億ドル（約9.5兆円）まで市場規模が拡大する予測です（注2）。特に2020年以降は、新型コロナウイルス感染拡大によるリモートワークの増加・デジタルへの移行加速により、今まで以上の拡大が見込まれます。

SaaSの導入が増加する一方、企業にとっては、複数のSaaSを導入することで生じる重複コストやセキュリティリスクが問題となっています。

メタップクラウドは、お金・時間のムダを改善する「SaaS管理」とセキュリティリスクを低減する「ID管理（IDaaS）」という2つの機能を備えたSaaS一元管理ツールです。

詳細につきましてはホームページをご参照ください。（<https://www.metapscloud.com/>）

注1 Software as a Service

注2 出典：総務省「平成30年版情報通信白書」

2. 今後の見通し

本サービスは2021年春に正式ローンチを予定しており、新サービス開始に伴う特別支出額を含め、2020年12月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

以上